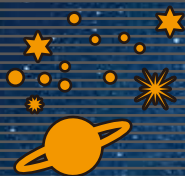


PLANETARIUM

# プラネタリウム

VOL.89



## 50分の星空さんぽ 今夜の星座解説

テーマプログラム

### プラネタリウム 100周年

～地上に星を求めた歴史といま～



© Carl Zeiss Archive

2023年11月10日(金)より

※各プログラムの上映時間は

日によって変わります。

倉敷科学センターWebサイト、  
お電話にてご確認願います。



プラネタリウム  
100周年



天文王国  
おかやま

LAND OF ASTRONOMY OKAYAMA

星数 1億個 最新鋭ハイブリッドプラネタリウム

KURASHIKI SCIENCE CENTER  
**倉敷科学センター**

〒712-8046 倉敷市福田町古新田940  
ライフパーク倉敷内(福田公園北隣)  
TEL (086)454-0300 Web: [倉敷科学センター](http://www.kurashiki-science-center.com) 検索

テーマプログラム

# プラネタリウム100周年

～地上に星を求めた歴史といま～



星座解説とあわせて約50分 上映期間／2023年11月10日(金)～

！ 上映時間は日によって変わります。最新情報は倉敷科学センターWebサイト、またはお電話にてご確認ください。

2023年はドイツで近代プラネタリウムが発明されてちょうど100年目にあたる記念の年です。ドイツ、イエナという都市にあるカールツァイス社で発明された球面ドームに星や惑星を映し出す機械は、1923年10月21日に初公開され、その反響の大きさから「イエナの奇跡」と評されました。翌年の一般向けの特別公開には、数万人が押し寄せるといふムーブメントが巻き起こったといわれています。

またたく間に世界に広がったプラネタリウム。その歴史と進化を遂げた「今」をご紹介します。

ナレーション：渡辺 広子

録音スタジオ：(株) S.C.アライアンス

企画・制作：倉敷科学センター

協力：日本プラネタリウム協議会

AstroLab/polano LLC

GOTO image works

Carl Zeiss Archive

▼ドイツ、イエナのプラネタリウムにて行われた最初の学生向けの投映。  
(1926年撮影) © Carl Zeiss Archive



新プラネタリウム

2019年3月、大規模なリニューアル工事を行い世界最高品質のプラネタリウムに生まれ変わりました。1億個の星を投映可能な恒星投映機、ドーム全体に巨大映像を投映する全天映像システム、超高解像度10Kパノラマシステム、流星専用投映機など、美しい星空を再現するこだわりの技術が詰め込まれています。



## INFORMATION

### ●観覧料

区分	おとな	高校生	子ども (小・中学生)
科学展示室	410円 (330円)	100円 (80円)	100円 (80円)
プラネタリウム	500円 (400円)	350円 (280円)	250円 (200円)
全天周映画	500円 (400円)	350円 (280円)	250円 (200円)

幼児は無料 (ただし大人の保護者同伴のこと)  
下段は団体料金 (20名以上)

●開館時間 9:00～17:15

●休館日 月曜(祝日の場合は翌日)、年末年始

### ●交通

- ・国道2号線 笹沖交差点から車で15分  
(古城池トンネルを抜けて最初の信号を左折)
- ・瀬戸中央自動車道 水島ICから車で15分  
(広江一丁目交差点で右折後、最初の信号を右折)
- ・駐車場 430台 (無料)
- ・JR倉敷駅より下電バス大高経由JR児島駅行で25分、  
「ライフパーク倉敷西入口」下車・徒歩20分

